

遺族会の平和の語り部事業のご紹介

日本遺族会は、戦争の風化を防ぎ、平和の尊さを次世代に伝承するため、「遺族会の平和の語り部」を全国各地域で実施しています。

戦争の悲惨さ、平和の尊さを身をもって体験した戦没者遺族の辛く、悲しい記憶は、戦争の惨禍を繰り返さないための貴重な教訓です。

その貴重な教訓を確実に次世代へ繋げるために、戦争体験者の遺族と戦後生まれの遺族(青年部)が共に活動しています。

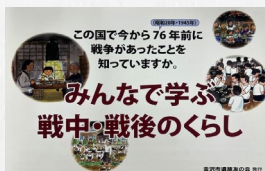
遺族会の平和の語り部事業は主に次のような活動を行っています

- ① 講話型（戦争体験者の遺族の体験を地域の歴史と共にお話します）
- ② 対話型（戦争体験者の遺族と戦争と平和について話し合います）
- ③ 体験型（地域の歴史を刻む戦跡、遺構（慰霊碑や防空壕跡）等の見学、清掃等を体験できます）

※地域の戦跡等を利用して、地域の歴史を考えることがひいては、戦争と平和について考える機会につながると気づきを与えます。



講話活動(徳島県)



絵本の配布(金沢市)



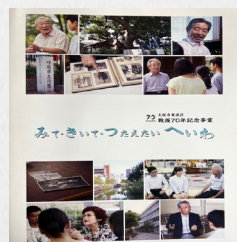
写真パネル展示(浜松市)



戦没者の遺留品返還(妙高市)



慰霊碑清掃(高知市)



座談会(大阪市東成区)

世界に目を向ければ、ロシアのウクライナ侵攻をはじめ、各地で争いは絶えることなく、罪のない命が奪われています。戦後生まれが大多数となった今日、戦争体験者の遺族のお話を聞いて、改めて戦争と平和について考えてみませんか？

問合せ先

一般財団法人 滋賀県遺族会

TEL:077-522-7227

E-mail: izoku_shiga@nifty.com

一般財団法人日本遺族会について

戦没者遺族の会。昭和22年日本遺族厚生連盟結成、昭和28年財団法人日本遺族会設立認可。令和4年9月に創立75周年を迎えた。「二度と戦没者遺族を出さない」という固い決意のもと、恒久平和な社会の実現を目指し活動を続けています。

遺族会の平和の語り部活動は、戦後50年を過ぎた頃から地域の要請を受けて始まり、草の根的に広がりました。同活動を更に拡大、推進するため、国の補助事業に応募し、本年度、本会に採択されました。